【リンクはご自由にお貼りください】

【有償配布及びWeb(ホームページ、ブログ、facebook等)へのアップロードや転載はおやめください】

・「結婚の自由をすべての人に」九州訴訟(福岡地裁)・第3回期日(20200730)で提出された書面です。

令和元年(ワ)第2827号 「結婚の自由をすべての人に」訴訟事件

原告 原告番号1(こうすけ)、原告番号2(まさひろ)

被 告 国

証拠説明書4 (甲A号証)

福岡地方裁判所 第6民事部合議B係 御中

2020 (令和2) 年7月2日

原告ら訴訟代理人 弁護士 石 井 謙 一 同 弁護士 森 あ い

ほか23名

号証 (甲 A)	標目	原本 写し の別	作成年月日	作成者	立証趣旨
130	『民法読解親族編』89~9 4頁	写し	2015年12月 15日	大村敦志	民法における、離婚の要式性の意義。
131	『家族法〔第3版〕』157 ~161頁	写し	2010年3月 25日	大村敦志	離婚時の財産分与請求の意義。
132	「LGBTの患者対応についての看護部長アンケート」結果	写し	2019年8月	三部倫子	医療同意や患者の看取りなどの医療の場面に おいて、同性パートナーが家族として扱われ ない場合が少なくないこと。